

# メルロ＝ポンティ・サークル 第 15 回大会 プログラム

\*メルロ＝ポンティ・サークルでは、下記の要領で第 15 回大会を立命館大学にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。

**大会：9月20日（日）**

**会場：立命館大学大学 衣笠キャンパス 末川記念会館 末川講義室**

10:00-10:45 **メルロ＝ポンティにおける言葉の創造性**

山倉裕介（京都大学）

10:45-11:30 **ミニマル・アート批評におけるメルロ＝ポンティ知覚論の影響**

河合大介（成城大学）

以上 司会：廣瀬浩司（筑波大学）

11:30-12:15 **政治の病理学**

澤田哲生（日本学術振興会特別研究員（東京大学））

## 昼食

14:00-14:45 **フェミニズム教育学へむけた身体性**

福士侑生（立教大学）

以上 司会：阿部文彦（早稲田大学）

14:45-15:00 **ビジネス・ミーティング**

## シンポジウム 「メルロ＝ポンティとフェミニズム」

司会：河野哲也（立教大学）

15:10-15:50 **自然としての身体、文化としての身体**

斉藤瞳（日本大学文理学部人文科学研究所）

15:50-16:30 **見られるということ——女性の身体から考える『見られ』の問題**

宮原優（首都大学）

16:30-17:10 **社会・身体・両義性（Live Messenger での発表）**

谷口純子

17:20-18:30 **ディスカッション**

18:45～ **懇親会** かいふう 海風 (075-467-1173) 4000 円程度

## シンポジウム 提題概要

### 齋藤瞳「自然としての身体、文化としての身体」日本大学文理学部人文科学研究所

フェミニズムは、権利や自由などに関する男女間の不均衡についての批判的分析、および男女平等という理念に基づいた女性の社会参加の権利の要請を行う運動である。文献上フェミニズムという語が現れたのは1895年が初めとされるが、これよりずっと以前、紀元前6世紀にサッフォーが開いた女学校にその源を遡ることができるほど、フェミニズムの歴史は長い。しかし本シンポジウムでは、長きにわたり思索が重ねられたフェミニズムの理論を網羅的に扱うことはしない。また、提題を通じて、なんらかの政治的主張を行う予定もない。本シンポジウムの各提題者が共通して着目するのは、フェミニズムの思想家たちが「女」についての認識を検討するなかで、常に身体性を考察の中心のひとつとしてきたという点である。特に本発表では、「女の身体」とは自然的事実なのか、あるいは社会的構築物なのかを巡る問題に焦点を絞る。それぞれの立場からの考察のなかには、メルロ=ポンティの身体論に言及しているものも少なくない。本発表では、こうした指摘を取り上げ、フェミニズムの二者択一的な身体論をメルロ=ポンティの身体論の立場から検討する。

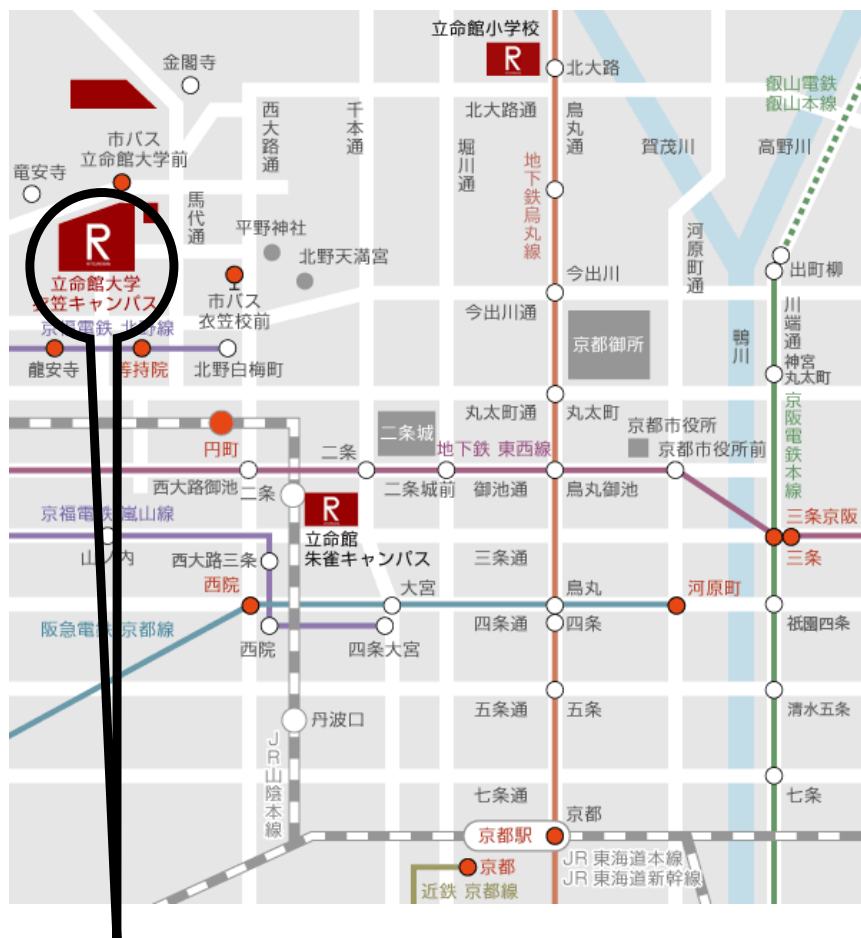
### 宮原優「見られるということ——女性の身体から考える『見られ』の問題」首都大学東京

フェミニズムが行ってきた女性の身体についての考察は、何かしら身体について、あるいは受肉について、今まで見過ごされてきたような側面を気づかせてくれるのではないだろうか。その側面のひとつとして、本発表では「見られる」身体を取り上げる。確かにメルロ=ポンティは「見られる」ことに関する分析や考察に多くの紙面を費やさなかった。しかし、『知覚の現象学』の中で非常に示唆に富んだいくつかの言葉を残している。メルロ=ポンティおよびフェミニズム的観点を手掛かりにしつつ、「見られる」ということが身体の在り方に変容をもたらすという点を、さまざまな文学作品を分析することで提示する。

### 谷口純子「社会・身体・両義性」(Live Messengerでの発表)

アルコール依存症、薬物依存症などに代表される嗜癖(addiction)のひとつとして摂食障害がある。摂食障害の原因とされる自己の身体に関する認知の歪みは、メルロ=ポンティが「幼児の対人関係」で取り上げた両価的認知傾向が深くかかわっていると解釈される。しかしまた、メディアが発信する情報が、ある種の社会的規範として個人の身体に働くことで障害が誘発されるとの解釈もある。摂食障害という病理現象は、認知傾向、身体認知そして社会的規範の内在化が交差するところに生じる現象だと考えられる。本発表では、摂食障害に関する病理学的、社会学のおよびフェミニズム的解釈を取り上げ、病理と認知、社会的規範そして身体との関係を考察する。

# 会場案内



赤川記念会館



※詳しくは立命館大学のホームページをご覧ください。

[http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap\\_kinugasa\\_j.html](http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap_kinugasa_j.html)

[http://www.ritsumei.jp/campusmap/index\\_j.html](http://www.ritsumei.jp/campusmap/index_j.html)